

北海道銀行は、北海道に根ざす一企業市民として、芸術文化、スポーツ振興支援などの地域貢献活動に取り組んでおります。

財団法人 道銀文化財団

北海道銀行では、北海道内の芸術、文化活動の普及・振興に貢献することを目的に、財団法人道銀文化財団を設立し、「道銀ライラックコンサート」「美術鑑賞会」「道銀芸術文化奨励賞」など、様々な活動に取り組んでおります。

【道銀芸術文化奨励賞】

道内で活躍する優れた芸術家を顕彰する「道銀芸術文化奨励賞」を制定しております。平成16年度は、17年3月11日に「第14回道銀芸術文化奨励賞贈呈式」を執り行い、芸術部門ではソプラノの菅原利美さん、舞台芸術部門では、YOSAKOIソーラン祭りで大賞受賞歴のある「平岸天神」の振付家としても活躍されている高橋学さんを表彰いたしました。表彰式の後には、発表会も行われ、菅原さんはアリア2曲を、高橋学さんはチームダンスを、それぞれ披露されました。



【「道銀ライラックコンサート」の開催】

道内の皆さまに、広く芸術に親しんでいただくことを目的に、「道銀ライラックコンサート」を開催しております。



平成17年5月12日に開催したコンサート（第19回）では、札幌コンサートホール Kitaraに、1,700名をご招待し、札幌交響楽団の演奏によるクラシックの名曲をお楽しみいただきました。



【美術鑑賞会】

16年9月22日、北海道立帯広美術館において、道銀文化財団主催による「第29回美術鑑賞会in Obihiro」を開催いたしました。同美術館の企画展「ピカソ、マティスと20世紀の画家たち展」に70名をご招待し、学芸員による特別レクチャーの後、20世紀の絵画に新境地を開いたフォーヴィスム（野獣派）とキュビスム（立体派）の二大運動の作品をお楽しみいただきました。

【らいらっく・ぎやらりい】

当財団が運営する北海道銀行本店ビル1階にあるギャラリーを開放し、若手芸術家や各種サークル活動の成果発表の場等としてご利用いただいております。

さっぽろライラックまつりへの協賛

北海道銀行では「札幌をライラックの花につつまれた美しい街に」との願いを込めて、昭和34年より毎年「さっぽろライラックまつり」に協賛しております。また、昭和50年からはライラックの苗木をプレゼントさせていただいており、皆さまのご家庭の庭木として親しまれています。これまでお配りした苗木は84,000本になりました。



北海道カナダ協会

当協会では北海道と自然環境など共通点の多い北方圏との交流を通じて、生活の知恵を積極的に取り入れ、地域の発展や暮らしに役立てたいとの考えから、カナダとの友好親善交流活動に継続して取り組んでおります。北海道銀行は、人材派遣を通じて、事務局の運営に協力しています。

<最近時のおもな活動>

- 「カナダ留学セミナー」の開催
- カナダ・スクール（講演会）の開催
- 一日大学（カナダセミナー）の開催
- 会報誌「めいぷる」の発行